



なかよし通信

No.4

2019. 7. 13

梅雨ももうすぐ終わり、暑い日も多くなってきています。子どもたちは汗をたくさんかきながらなかよしに帰ってきます。

個人懇談の週に入り、夏祭りの準備にも力を入れ始めました。集中してプラバンやゲーム作りを進めています。悔いの残らないように当日を迎えたいです。

いよいよ、楽しい夏休みが始まります。同時になかよしでの生活は1日しっかりと子ども同士、指導員との関わり合いです。ストレスも溜まりやすくなります。疲れも出やすい時期です。お出かけ、遠足、自由研究、いろんな催しがたくさんあります。

子どもたち1人1人の気持ちや子どもの何気ない言葉を拾い上げ 気持ちに寄り添いながら 楽しい夏休みにしたいと思っています。

お子さんたちの様子で気になることはなるべく早くご相談ください。



野菜

毎日野菜が収穫されています。トマトが一番失敗なく、たくさんとれています。キュウリも“バカキュウリになっちゃう”と少し小さめでも収穫している子を見て、育てなれてるなと感じました。低学年も丁寧に毎日水やり、草むしりをして高学年に育てるコツを教わり、マネして楽しみながらやっています。高学年の子で「めんどくさいな」と言っていた子も、「大きくなってきたね」「もうすぐ収穫できそうだね」など声掛けをしていたら、嬉しそうにしていました。「みてみてーこんなに穫れたよー」と見せに来てくれる子どもたちの笑顔が毎日微笑ましいです。



花壇



6/13に春日井市からもらえる苗で花壇の入れ替えをしました。マリーゴールド(黄・赤・オレンジ)・サルビアを植えました。子どもたちが手伝ってくれ、花を抜くときも植えるときも低学年中心にやってくれました。抜いた後の花びらで色水をしました。手入れの延長で遊びができて、子どもたちも指導員も楽しい時間でした。



七夕

6月の後半は笹飾り作りをやりました。ひとり3つ作ろう！と声掛けし、短冊と飾りを折り紙や包装紙などで作り、個性豊かなものができました。

「すごいねー！！」「作り方教えてよー」と子どもたちで声を掛け合ってる姿を見て、願い事がたくさん叶うといいなと思いました。

夏祭り

七夕も終わり、夏祭りの準備をはじめました。6/13の子ども全体会で今年もお店を出店することになりました。しかし、「ゲームはあるもでやりたい」「プラバン作りかゲーム作りに集中したい」という意見をもとにプラバンは各家庭で10枚書いてきてもらい、子どもたちは毎日一枚書いていくことになりました。高学年は毎年だからかどんどん自分たちでプラバンやるね～と進めています。低学年も高学年から刺激を受け、どんどんとりかかっています。子どもたちの当番は、やり方を見直し、例年通りになりました。お祭りまで時間もないので、力を合わせてやっていきたいです。

